

# MITO MAIL NEWS

2020.11.19  
069号



これで地域の期待に応えられるわけがない！  
**「地域とともに」はどこへいった！？**

## 申8号「中編成ワンマン運転の実施について」に関する解明申し入れ(その2) 第1回交渉

1. 中編成ワンマンの運転にあたり、関係する沿線自治体・社会福祉団体・教育委員会等との協議内容を具体的に明らかにすること。

回答：関係する沿線自治体においては、必要な説明は行ってきたところであり、協議内容については明らかにするものではない。

組合：関係自治体とはどこか

会社：県をはじめ、ひたちなか市、水戸市、笠間市、桜川市、筑西市、結城市

協議はしない。社員説明と同じ内容で自治体のみ説明してきた。

組合：自治体の反応は

会社：反対の声は聞いていない。困惑や不安の声もなかった。

組合：この間、地域に住む利用者や関係者から様々な意見要望を受けてきた。その思いに応え、返していきたいと考えている。特に福祉団体や車いすの方々には説明や意見集約などはしていないのか

会社：今のところ説明する考えはない。ワンマン施策に関する要望はなかった。何かを得に行っているわけではない。

2. 2018年度及び2019年度の水戸線(一部常磐線含む)の車内・駅にて発生した社員に対する暴力行為。運賃遁脱、酔客及び嘔吐物、遺失物搜索等の対応件数を具体的に明らかにすること。

組合：駅と運輸に分けた実績は？

会社：これらは、あくまで知得できた数値である。 **施策の実施に向けて検証せず、トラブル件数・車内対応などをすべて把握していない！！**

駅	18年度	19年度	運輸(乗務員)	18年度	19年度
嘔吐物対応	6件	10件	遺失物搜索	4件	5件
酔客対応	2件		酔客対応	2件	2件
暴力行為		2件	運賃ほ脱(不正乗車)	4件	1件
			嘔吐物対応	1件	5件

組合：では、これらが全てではないという認識か

会社：そうだ。

組合：現状は、車掌が抑止力になっている。今後はお客さま自身で精算する環境となるが、検証はしてきたのか？

会社：無人駅やワンマン列車に限らず、不正が0にはならない。

不正乗車となるかは、その場面を知得できないことから不正と判断はできない。

車掌の抑止力はあるが不正の温床になるとは考えていない。

大半の人がルールを守って乗っている現状を前提に考え、車掌がいなくなるからといって悪化するとは考えていない。

車掌の収入もあるが、その分が不正になるとは考えていない。

組合：現場を見ないのか？我々は現場実態を主張している。受け止めないということでもいいのか？

会社：現場の実態は受け止める

組合：本当にワンマン運転を導入しても、車内秩序の維持・向上はできるのか？

会社：防犯カメラがある。SOSボタンもあり、一定の車内秩序が維持できると考える。

組合：車掌による、これまでの車内巡回やお客さま対応に成り代われると断言できるのか？

会社：・・・

会社として、水戸線の利用実態の検証せず

「大半の人がルールに則ってご利用されていることを判断し、不正の温床とはならない。」との認識が明らかになったが...

## 本当にこれでいいのかJR??



「安全第一・健康第一」で「安心・ゆとり・働き甲斐」のある  
風通しの良い健全な職場を全組合員で創造しよう！

